

研修 評価

研修名	一人ひとりが取り組む現場に活かす感染対策				
領 域	臨床実践能力 (ケアする力)	会場	新潟県看護研修 センター	受講料	会員 3080 円 非会員 9240 円
対 象	習熟段階 新人・I 募集数(80人)応募数(40人)参加数(40人)会員数(37人)非会員数(3人)				
日 時	令和 7年 7月 24日(木曜日) 10:00 ～ 16:00				
ねらい(目標)	エビデンスに基づく感染対策の基本的な考え方を学び、看護実践につなげることができる。				
講 師	済生会新潟県央基幹病院 感染管理認定看護師 小柳 浩子				
内容・方法	○講義内容 ・標準予防策 ・感染経路別予防策 ・血管内留置カテーテル血流感染予防策(血管内留置カテーテルの管理) ・尿道留置カテーテル尿路感染予防策(尿道留置カテーテルの管理) ○研修方法 ・講義、演習				
結 果	○参加者数 40名 50%【達成・ <u>未達成</u> 】 ○アンケート結果 回収率 68% ・理解度 100%【達成・ <u>未達成</u> 】 ・自己課題の達成度 97%【達成・ <u>未達成</u> 】 ○受講者の意見 ・日常でのケアを含めた内容でわかりやすかった。 ・施設職員は感染対策を発信しても伝わらなかったが、しっかり発信していきたいと思った。				
評価・総括	○目標達成の評価:【 <u>研修会の目標は達成した</u> ・未達成だった】 ・テーマ・目標・企画内容・時間配分など:適切だった。 ・アンケート結果:研修満足度 96%、研修内容の整合性 100%で高評価だった。 ○総括 研修会開催の良かった点・改善点、今後の継続について 目標、内容に関してはアンケートより理解度も高く妥当であった。 研修後に、施設参加者からの質問が多くあり、とても有意義な研修だった。次回は、研修内容に個人的な感染対策よりも施設内でのゾーニングなどが盛り込まれるとよいと思われた。				
課 題	○特になし				
担当者	教育委員				